

2024(令和 6)年度

社会科学研究科 要覽

山梨学院大学大学院

社会科学研究科公共政策専攻修士課程

社会科学研究科 要覽

山梨学院大学大学院

社会科学研究科公共政策専攻修士課程

目 次

2024 年度 山梨学院大学の教育方針	4
建学の精神、教育理念、教育目標	
ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	
2024 年度 学事暦	6

I. 受講の基礎知識

1. 基礎的な事項	学籍番号	8
	大学院生証	8
	本学からの連絡、伝達、公示等	8
	学期制	9
	授業時間と時限	9
	単位の修得	9
	成績評価	9
	履修方法	10
	履修単位上限	10
	特別な事情による欠席の扱い	10
	窓口受付時間	11
	休日及び夜間の大学院棟の利用	11
	大学院に関するデータ格納場所	11
2. 修士論文	審査基準	13
	提出資格	13
	提出内容	13
	修士論文提出に向けたマイルストーン(イベントと提出書類)	13
	マイルストーン(提出書類)	14
	マイルストーン(イベント)	15
	様式集	16
	修士論文テーマ一覧	16

II. 講義要項

【2024 年度入学生】 2024 年度授業科目と担当者	18
【2024 年度入学生】 2024 年度時間割	19
【2023 年度入学生】 2024 年度授業科目と担当者	20
【2023 年度入学生】 2024 年度時間割	21
大学院棟（50号館）教室案内	22

III. その他

学則及び諸規程	24
山梨学院広域マップ	25

2024 年度 山梨学院大学の教育方針

- 建学の精神
- 一、 本学ハ日本精神ヲ主義トスル
 - 一、 本学ハ祖国ノ指導者養成ヲ旗幟トスル
 - 一、 本学ハ徳ヲ樹ツルコトヲ理想トスル

教育理念 山梨学院大学は、広い国際的視野を持ち実践的な知識と技能を備え、創造力と行動力を発揮して理想の未来を創る人材を育成する

教育目標 「たくましく生きる力」を育成すること

- 学則における目的・教育目標
- 第1条 山梨学院大学大学院社会科学研究科は、国際政治・国際関係、経済・経営、財政・租税等にかかる諸学に関する教育研究活動を通じて、広い国際的視野を持ち、実践的な知識と技能を備え、創造力と行動力を発揮して、理想の未来を創る人材、特に、高度の専門性を有する職業等に必要能力をもった人材を育成することを目的とする。
- 2 前項の目的を達成するために、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うべく卓越した、たくましく生きる能力を培うことを教育目標とする。

ディプロマ・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学生が以下の能力を修得することを大学院の学位授与方針とする。

DP1	【実践的な知識・技能】	①国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野に係る専門知識を深く修得し、専攻領域についての見識が高められている（把握する力）。
		②社会の諸課題を解決するために、必要な情報を的確な方法によって集め、専門知識を応用して、論理的・批判的に分析することができる（考え抜く力）。
DP1	【創造力と行動力】	③社会内にある多様な価値観を尊重し、それらに対して公平な姿勢を保つことができる。（協調する力）。
		④問題関心にしたがって、調査研究を追求し続けることができる（挑戦する力）。
		⑤自らの考えを適切に表現し、社会的に意義の深い研究成果を挙げることができる（行動する力）。
DP2	多様な背景を持つ人々と、母語や母語以外の言語で、研究活動に必要な意思疎通ができる。	
DP3	自ら目標を設定し、研究活動を通じて達成するまでやり抜こうとする姿勢を持つ。	
DP4	自己を理解し、他者との良好な関係性を構築しながら、研究活動を通じて自らの思考と行動を決定できる。	

カリキュラム・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学位授与方針に基づき、以下のとおり教育課程を編成・実施する。

教育内容	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、深い専門知識を修得し、特定のテーマに関する調査研究能力を高め、得られた知見の活用能力を身につける。	
教育方法	1	講義科目では、国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、学問分野ごとに高度な専門知識を体系的に修得する。それらの知識の活用のため、ディスカッションが充分に行われる。
	2	「演習」では、研究領域に係る文献等の批判的な読解やディスカッションを行いながら、調査研究のテーマ（対象）および方法等を修得する。
	3	修士論文では、研究テーマ（対象）の設定、研究方法の獲得、論文の執筆、研究報告等を通して、学術論文の作成方法を修得する。
評価方法	1	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策に係る3つの専門領域に関して講義科目においては、知識の定着度を試験もしくはレポートによって評価する。
	2	演習においては、研究方法の獲得状況をレポート報告やディスカッションへの寄与によって評価する。
	3	修士論文においては、修士論文審査基準に従って評価する。

アドミッション・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学位授与方針に照らして、次のような意欲と能力を持つ学生を受け入れる。

1	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、広く問題意識を持ち、研究能力及び知識を高めようとする人。（基礎的な知識技能）
2	研究課題を多角的にとらえて、適切に分析及び考察することができる人。（思考力・判断力・表現力等の能力）
3	研究目的・対象等を定めて、向上心を持って研究活動に取組み成長しようとする人。（主体性・多様性・協働性）

2024年度 大学院 学事暦

日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土		
	1	2	3	4	5	6	1日(月): Kick Off Ceremony 1日(月): 研究科委員会 3日(水): 入学式 3日(水): 新入生ガイダンス・在学生ガイダンス 5日(金)~23日(火): 前期履修登録期間 10日(火): 前期授業開始 29日(月): 昭和の日(授業実施)			1	2	3	4	5	9日(水)~10月4日(金): 後期履修登録期間 7日(月): 研究科委員会 14日(月): スポーツの日(授業実施) 19日(土)~20日(日): 樹徳祭(学園祭)	
7	8	9	10	11	12	13		6	7	8	9	10	11	12	●9日(水): (後期修了:2年次)「修士論文(草稿)」提出期限	
14	15	16	17	18	19	20		13	14	15	16	17	18	19		
21	22	23	24	25	26	27		20	21	22	23	24	25	26	樹徳祭	
28	29	30						27	28	29	30	31				
			1	2	3	4	1日(水): 休校 2日(木): 休校 3日(金): 憲法記念日 4日(土): みぎりの日 5日(日): こどもの日 6日(月): 振替休日 7日(火): 休校 13日(月): 研究科委員会						1	2	3日(日): 文化の日 4日(月): 振替休日(授業実施) 4日(月): 研究科委員会 23日(土): 勤労感謝の日	
5	6	7	8	9	10	11		3	4	5	6	7	8	9	●27日(水): (前期修了:1年次)「研究計画書」提出期限 ●2日(土): (後期修了:2年次)修士論文中間報告会	
12	13	14	15	16	17	18		10	11	12	13	14	15	16		
19	20	21	22	23	24	25		17	18	19	20	21	22	23		
26	27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30		
						1	3日(月): 修了見込証明書発行開始 3日(月): 創立記念日(授業実施) 3日(月): 研究科委員会							1	2	2日(月): 研究科委員会 24日(月): 年内授業終了
2	3	4	5	6	7	8	●19日(水): (前期修了:1年次)「修士論文構想」提出期限 ●26日(水): (後期修了:2年次)「研究計画書」提出期限	8	9	10	11	12	13	14	▲4日(水): (後期修了:1年次)「修士論文構想」提出期限 ▲11日(水): (後期修了:1年次)研究構想発表会 ▲11日(水): (前期修了:1年次)研究計画発表会	
9	10	11	12	13	14	15		15	16	17	18	19	20	21		
16	17	18	19	20	21	22		22	23	24	25	26	27	28		
23	24	25	26	27	28	29		29	30	31						
30																
							1日(月): 研究科委員会 15日(月): 海の日(授業実施) 30日(火): 前期授業終了				1	2	3	4	1日(水): 元日 8日(水): 年始授業再開 13日(月): 成人の日 20日(月): 後期授業終了 20日(月): 研究科委員会	
7	8	9	10	11	12	13	●31日(水): (前期修了:1年次)研究構想発表会 ●13日(土): (後期修了:2年次)研究計画発表会	5	6	7	8	9	10	11	●8日(水): (後期修了:2年次)「修士論文(最終稿)及び要旨」提出期限	
14	15	16	17	18	19	20		12	13	14	15	16	17	18		
21	22	23	24	25	26	27		19	20	21	22	23	24	25		
28	29	30	31					26	27	28	29	30	31			
				1	2	3	11日(日): 山の日 12日(月): 振替休日							1	3日(月): 研究科委員会 11日(火): 建国記念の日 23日(日): 天童誕生日 24日(月): 振替休日	
4	5	6	7	8	9	10		2	3	4	5	6	7	8	●3日(月): (後期修了:2年次)最終試験	
11	12	13	14	15	16	17		9	10	11	12	13	14	15		
18	19	20	21	22	23	24		16	17	18	19	20	21	22		
25	26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28			
							2日(月): 後期入学式 2日(月): 新入生ガイダンス・在学生ガイダンス 5日(月): 研究科委員会 16日(月): 敬老の日 18日(水): 学位授与式 9月18日(水)~10月4日(金): 後期履修登録期間 22日(日): 秋分の日 23日(月): 振替休日(授業実施) 23日(月): 後期授業開始							1	3日(月): 研究科委員会 15日(土): 学位授与式 20日(木): 春分の日	
1	2	3	4	5	6	7		2	3	4	5	6	7	8		
8	9	10	11	12	13	14		9	10	11	12	13	14	15		
15	16	17	18	19	20	21		16	17	18	19	20	21	22		
22	23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29		
29	30							30	31							

ガイダンス 授業実施日 集中講義

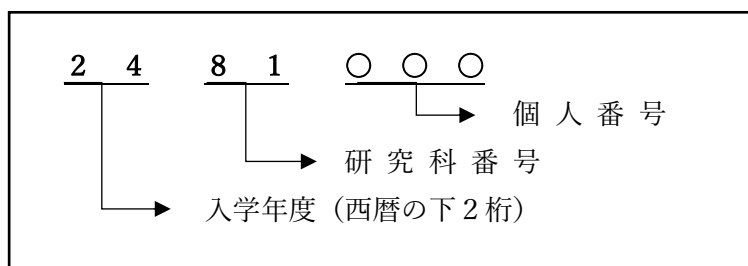
※修士論文書類提出期限 ○前期修了:2年次 △前期修了:1年次 ●後期修了:2年次 ▲後期修了:1年次

I. 受講の基礎知識

1. 基礎的な事項

学籍番号

入学時に学籍番号が付与されます。この番号は大学院修了まで用いる大学院生番号となります。試験や各種届け出の際など、学内のすべての事務処理は、この学籍番号によっておこなわれます。



大学院生証

大学院生証は、本大学院の院生であることを証明する身分証明になります。常に携帯し、破損や紛失しないように注意してください。なお、大学院生証の有効期限は、入学時より2カ年となっています。

- ① 交付
入学時に交付します。
- ② 再交付
大学院生証を破損、紛失したときは、再交付を受けてください。再交付の手続きは、大学総合窓口（クリスタルタワー2階）にて、手数料（1,000円）を添えて申請してください。
- ③ 返還
大学院生証は、大学院修了時または退学などにより大学院生の身分がなくなると同時に、その効力を失いますので、これらの場合は、直ちに返還してください。

本学からの連絡、伝達、公示等

大学院からの連絡、伝達、公示等は、UNIPA（学生ポータルシステム）、Outlook メール、山梨学院大学大学院ホームページにておこないます。各自でこまめに情報を確認するよう心がけてください。

- ① UNIVERSAL PASSPORT ※本学では、UNIPA（ユニパ）と呼びます。

以下 URL からログインし、毎日確認するようにしましょう。

<https://unipa.ygu.ac.jp/uprx/>

- ② Outlook メール

以下 URL からサインインしてください。

大学ホームページの Web メール のページからもアクセスできます。

<http://portal.office365.com/>



③ 山梨学院大学大学院 HP

以下 URL をご参照ください。

<https://www.ygu.ac.jp/yggs/pub/>



学期制

本学は、1年を前期と後期の2期に分けています。原則、各科目は前期・後期ごとに実施されます。授業期間や修士論文関連の日程などは「学事暦」で定められています。

前 期	後 期
4月1日～8月31日	9月1日～3月31日

授業時間と時限

大学院では、大学学部の時限の4時限、5時限、6時限、7時限にて授業をおこないます。それぞれの授業時間は以下の通りです。

4 時 限	5 時 限	6 時 限	7 時 限
14:40～16:10	16:20～17:50	18:00～19:30	19:40～21:10

単位の修得

単位の修得の認定は、筆記試験、口述試験、研究報告等により、当該授業担当教員がおこないます。

成績評価

各授業科目の評価は、「S」「A」「B」「C」「D」の5段階でおこなわれ、「S」「A」「B」「C」を合格とします。評価の基準は以下の通りです。

評 価	成績評価基準	合 否
S	100点～90点	合 格
A	89点～80点	
B	79点～70点	
C	69点～60点	
D	59点～ 0点	不 合 格
NS	放棄	

履修方法

履修する科目の選択については、計画的な学修が円滑に進められるように、演習担当教員とよく相談して、科目選択の指示を受けてください。履修する授業科目については、前期登録分、後期登録分とも、それぞれ学事暦に示す期間内に UNIPA で履修登録してください。履修登録をしていない授業科目については、履修することはできません。通年科目については、前期に登録を行ってください。

なお、2年次では修士論文（通年集中授業）の履修登録を、必ず行ってください。

【UNIPA 履修登録の操作方法】

UNIPA にログイン後、メニューから 履修 > 履修登録を選択し、履修登録を進めてください。操作方法は、学生向けポータルサイト（事務系）> 04_履修・授業に関すること > 03_授業 > 02.UNIPA マニュアルを参照してください。



【履修登録に関する注意点】

- ・単位修得した科目は、再履修はできません。
名称変更があった場合、成績表には履修した時点の科目名が表示されます。

履修単位上限

UNIPA で履修登録できる単位数には制限があります。各年次に定められた履修単位数の上限を超えて履修登録はできません。

年 次	第 1 年次	第 2 年次
履修単位上限	24 単位	24 単位

特別な事情による欠席の扱い

やむを得ない事情により授業を欠席する必要がある場合、認められる所定の事由であれば公欠の扱いを受けることができます。公欠の扱いを受けるためには「公欠届」の提出が必要になりますので、下記より手順を確認して教務課へ提出してください。

学生向けポータルサイト（事務系）> 04_履修・授業に関すること > 03_授業 > 01_公欠届
https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content

窓口受付時間

窓 口	場 所	受付時間
大学総合窓口	クリスタルタワー 2 階	月曜日～金曜日 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 ※土日、祝日の事務取扱は行いません。
保健管理室	キャンパスセンター 2 階	
総合図書館	3 3 号館	授業のある日 9 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0 ※授業のない日の開館時間は ホームページをご覧ください。

休日及び夜間の大学院棟の利用

大学院棟 1 階の大学院生研究室は、原則として 2 4 時間利用できるものとしませんが、施設の都合等により利用できない場合がありますので、UNIPA 等による事前の連絡を確認してください。土日祝日及び平日 2 1 時から 8 時の間は、事前に貸与した「セコムカード」を入口左側のカードリーダーに差込むことにより、自動ドアが開放され、入館することが可能です。なお、休日及び夜間の利用については、下記を留意してください。

- ① 「セコムカード」貸与時の利用にあたっての誓約を遵守してください。
- ② 利用できるのは「セコムカード」を貸与された本学大学院生に限ります。
- ③ 入退出時には、自動ドアが閉まるまでの間に、第三者が侵入しないように注意してください。
- ④ 「セコムカード」を紛失、破損した場合は、実費弁済となりますので、大学総合窓口へ届け出てください。
- ⑤ 退出時は、利用した照明、冷暖房、機器等の電源をすべて切ってください。

大学院に関するデータ格納場所

学生向けポータルサイト（事務系）には、規程、ガイダンスの資料や各種手続きの様式等が格納されていますので、必要に応じて、ご活用ください。

学生向けポータルサイト（事務系）：https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content

- ・大学規則・資料 > 03_各種資料 > 02_大学院生向け資料
- ・大学院 > 01_授業
> 02_修士論文

参考：学生向けポータルサイト（事務系）画面

The screenshot shows the administrative system interface for the student portal. At the top, there is a navigation bar with the title "学生向けポータルサイト（事務系）" and a star icon. Below the navigation bar, the main content area is divided into several sections:

- ニュース (News):** A section with a "+ 追加" button and a news item titled "学生向けポータルサイト（事務系）サイトマップの公開" (Publication of the site map for the student portal (administrative system)). The news item includes a thumbnail image and text: "本サイトの簡易サイトマップを公..." (Public... of the simplified site map of this site) and "教務部 教務課 8 時間前" (Faculty Office, Faculty Office, 8 hours ago).
- お知らせ (Notice):** A section titled "学生向けポータルサイト（事務系） オープンのお知らせ" (Notice of the opening of the student portal (administrative system)). The text reads: "学生向けポータルサイト（事務系）をオープンしました。..." (We have opened the student portal (administrative system)...). It is dated "教務部 教務課 2022年6月29日" (Faculty Office, Faculty Office, June 29, 2022).
- Quick Links (Blue Buttons):** A grid of blue buttons with white text and a globe icon, including: "大学学則・規程・資料" (University Regulations, Rules, Materials), "ガイダンス" (Guidance), "学籍に関すること" (Matters related to Student Records), "履修・授業に関するこ.." (Matters related to Courses/Lectures), "学生生活に関すること" (Matters related to Student Life), "国際交流に関すること" (Matters related to International Exchange), "大学院" (Graduate School), and "中文資料 (高考特別.." (Chinese Materials (Special for High School Exams)).
- External Links (Globe Icons):** A list of external links on the right side, including: "山梨学院UNIPA", "山梨学院大学 | トップページ" (Yamanashi Gakuin University | Top Page), "山梨学院大学 | 大学紹介 - YGU", "悪天候等の場合の山梨学院大学の対応について" (About the University's Response in Case of Bad Weather, etc.), "Webメール | C2C 情報基盤センター - YGU", and "YGU統合認証ID/パスワード変更" (YGU Unified Authentication ID/Password Change).

2. 修士論文

審査基準

修士課程を修了するためには、修士論文を提出し、最終試験で合格することが必要です。大学院社会科学研究科のディプロマ・ポリシーを踏まえて、以下の各号に掲げる審査基準を満たすものを合格とします。

- ① 問題意識及び課題設定の適切性：問題意識が明確で、課題設定が適切であること。
- ② 先行研究の検討及び課題の明確性：先行研究が検討され、研究史上の関連が明確であること。
- ③ 論理の一貫性、説得性及び一定の独自性：論理展開に一貫性があり、記述内容が説得的であること。
併せて一定の独自性が認められること。
- ④ 基本文献の利用及び情報収集の適切性：基本文献が渉猟され、情報収集の内容が適切であること。
- ⑤ 論文としての構成及び形式の充足性：章別構成・引用・注記等につき論文としての構成及び形式が満たされていること。

提出資格

修士課程に1年以上在籍し、選択した演習の担当教員を指導教員として、必要な研究指導を受けた学生のみが修士論文を提出できます。具体的には以下の条件となります。

- ① 提出時までには修得すべき演習科目の単位を全て修得していること。
- ② 本研究科が指定する所定のマイルストーン全てで書類提出や発表など、要件を満たしていること。

提出内容

修士論文の提出については、以下の要領に従っておこなってください。

- ① 提出の締め切りは学事暦で定められた期日とする。
- ② 論文の分量は、3万字以上を原則として、指導教員の指示に従うこと。
- ③ 修士論文は所定のフォーマットに従い、指示された方法でオンライン提出を行うこと。
- ④ 修士論文の提出までには、次項に掲げる所定のマイルストーン全てで要件を満たしていること。
一つでもマイルストーンでの要件を満たしていない場合、修士論文の提出は一切認めない。

修士論文提出に向けたマイルストーン(イベントと提出書類)

修士論文の作成については、必ず指導教員の指導に従い、次ページに記載するマイルストーンとなるイベントでの要件を満たし、提出書類を期日までに提出してください。

マイルストーン(提出書類)

全ての提出書類は指定された様式に則り、指定された期日・時刻までにオンラインで提出しなければなりません。LMS(UNIPA等)で発信される書類提出の指示を適宜確認して所定の方法で提出してください。

① 修士論文構想

提出年次	1年次
内 容	現在の修士論文のテーマと内容についての構想。提出後のテーマや内容の変更も可。
様 式	様式1号(修士論文構想)
提出期日	3月修了 12月第1週(水)まで 2024年度は12月4日(水) 9月修了(2023年9月入学者) 6月3週(水)まで 2024年度は6月19日(水)

② 研究計画書

提出年次	2年次
内 容	修士論文のテーマ、研究の目的、背景、方法等を記載した研究計画。研究計画発表会のレジュメとして使用。
様 式	様式2号(研究計画書)
提出期日	3月修了 6月第4週(水)まで 2024年度は6月26日(水) 9月修了(2023年9月入学者) 11月4週(水)まで 2024年度は11月27日(水)

③ 修士論文(草稿)

提出年次	2年次
内 容	修士論文の草稿。表紙、目次、本文により構成。
様 式	様式3号(修士論文(草稿))
提出期日	3月修了 10月第2週(水)まで 2024年度は10月9日(水) 9月修了(2023年9月入学者) 2025年度の学事暦に基づく

④ 修士論文(最終稿)及び修士論文(要旨)

提出年次	2年次
内 容	修士論文の最終稿。最終試験に使用。
様 式	最終稿: 様式4号(修士論文(最終稿)) 要旨: 様式5号(修士論文(要旨))
提出期日	3月修了 1月第2週(水)まで 2024年度は1月8日(水) 9月修了(2023年9月入学者) 2025年度の学事暦に基づく

マイルストーン(イベント)

修士論文を提出し、最終試験を受けるためには、ここに記した①～③のイベント全てで発表を行う必要があります。日程の変更は原則として行いませんが、公欠の対象となる事象（感染症や忌引き：学則を参照してください）で実施日にどうしても発表が行えない場合にはできるだけ早く指導教員と大学総合窓口ご連絡を取り、相談してください。

① 研究構想発表会（1年次）

修士論文を作成するにあたり、研究方法論演習と演習Ⅰを通じて検討してきた研究構想を修士論文構想（提出書類の①）として作成します。これを全学生・教員が集まる中で発表し、議論を行ったりコメントをもらったりする事を通じてブラッシュアップする機会です。

<実施日> 3月修了 12月第2週（水） 2024年度は12月11日（水）

9月修了（2023年9月入学者） 7月5週（水） 2024年度は7月31日（水）

② 研究計画発表会（2年次）

演習Ⅱを通じて検討・作成を行い提出された研究計画書（前述の②）に基づき、全学生・教員が集まり実施する研究計画発表会を開催します。研究計画発表会で得たコメントや議論を基に、修士論文完成までの研究計画を確立します。

<実施日> 3月修了 7月第2週（土） 2024年度は7月13日（土）

9月修了（2023年9月入学者） 12月2週（水） 2024年度は12月11日（水）

③ 修士論文中間報告会（2年次）

研究計画に基づき推進した研究成果を修士論文（草稿）（前述の③）として作成します。これを基に修士論文中間報告として、全学生・教員が集まる中で発表し、議論やコメントを通じて修士論文完成までに求められる追加的な分析や調査などを検討します。

<実施日> 3月修了 11月第1週（土） 2024年度は11月2日（土）

9月修了（2023年9月入学者） 2025年度の学事暦に基づく

④ 最終試験（2年次）

提出された修士論文（最終稿）及び修士論文（要旨）（前述の④）に基づき、主査（指導教員）1名と、副査（関連する授業担当教員）2名により、事前の論文審査を踏まえた口述試験をおこないます。

<実施日> 3月修了 2月第1週（月） 2024年度は2月3日（月）

9月修了（2023年9月入学者） 2025年度の学事暦に基づく

<評価基準>

- ① 研究の問題意識及び課題設定の内容について適切に説明することができる。
- ② 先行研究の検討及び課題を明確に説明することができる。
- ③ 研究内容について論理的かつ説得的に説明することができる。
- ④ 関連する研究分野に関する基礎的な学識を有し、併せて適切な情報・知見を収集している。
- ⑤ 当該研究分野における専門的な学識を有している。

様式集

上述したマイルストーン（提出書類）は全て、別途アップロードした各様式をダウンロードして作成し、所定のファイルフォーマットで提出することが求められます。独自に作成した書類や、様式を遵守していない書類は正規の提出書類として認められません。

学生向けポータルサイト（事務系）：https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content

・大学院 > 02_修士論文 > 01_修士論文_様式集

修士論文テーマ一覧

当研究科の「過去の修士論文テーマ」を、以下よりご覧いただけます。

学生向けポータルサイト（事務系）：https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content

・大学院 > 02_修士論文 > 02_修士論文アーカイブ

II. 講 義 要 項

**【2024年度入学生】社会科学部公共政策専攻修士課程
授業科目と担当者**

区分	系列	授業科目名	担当者	開講年次	開講区分	単位数			備考
						必修	選択	自由	
授 業 科 目	選 択	国際政治	国際関係史	劉 星	1	前期		2	
			近代外交論	劉 星	1	後期		2	
			中国法と社会	熊 達雲	1	前期		2	
			中国政治と外交	熊 達雲	1	後期		2	
			東アジア国際関係論	高 蘭	1	前期		2	
			日本政治と外交	高 蘭	1	後期		2	
	必 修	国際経済	ミクロ経済学	杉村 聡	1	前期		2	
			マクロ経済学	今井 久	1	後期		2	
			金融論	今井 久	1	前期		2	
			公共経済学	杉村 聡	1	後期		2	
			国際貿易理論	劉 曙麗	1	前期		2	
			国際貿易政策	劉 曙麗	1	後期		2	
			地方行財政の制度	片田 興	1	前期		2	
			地方行財政の運営	片田 興	1	後期		2	
			財政学	片田 興	1	前期		2	
			財政と税制	片田 興	1	後期		2	
	社会保障法	野口 尚	1	前期		2			
	租 税 法	所得税法	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	後期		2		
		法人税法	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	前期		2		
		会計学	前田 晋吾	1	前期		2		
相続税法		浅川 尚樹	1	後期		2			
国際マネジメント	経営戦略論	野村 千佳子	1	後期		2			
	経営組織論	野村 千佳子	1	前期		2			
	イノベーションマネジメント	東 秀忠	1	後期		2			
	マーケティング論	粘 逸彦	1	前期		2			
	消費者行動論	粘 逸彦	1	後期		2			
国際経営論	東 秀忠	1	前期		2				
目 の 概 要	共 通	研究方法論演習	杉村 聡・東 秀忠	1	前期・後期	2		入学月により、履修時期が異なる	
	国際政治	演習Ⅰ	劉 星	1	後期		2		
		演習Ⅱ	劉 星	2	前期		2		
		演習Ⅲ	劉 星	2	後期		2		
		演習Ⅰ	熊 達雲	1	後期		2		
		演習Ⅱ	熊 達雲	2	前期		2		
		演習Ⅲ	熊 達雲	2	後期		2		
		演習Ⅰ	高 蘭	1	後期		2		
	演習Ⅱ	高 蘭	2	前期		2			
	演習Ⅲ	高 蘭	2	後期		2			
	国際経済	演習Ⅰ	劉 曙麗	1	後期		2		
		演習Ⅱ	劉 曙麗	2	前期		2		
		演習Ⅲ	劉 曙麗	2	後期		2		
		演習Ⅰ	杉村 聡	1	後期		2		
		演習Ⅱ	杉村 聡	2	前期		2		
		演習Ⅲ	杉村 聡	2	後期		2		
		演習Ⅰ	片田 興	1	後期		2		
	演習Ⅱ	片田 興	2	前期		2			
	演習Ⅲ	片田 興	2	後期		2			
	租 税 法	演習Ⅰ	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	後期		2		
演習Ⅱ		太郎良 留美・沼澤 隆太郎	2	前期		2			
演習Ⅲ		太郎良 留美・沼澤 隆太郎	2	後期		2			
国際マネジメント	演習Ⅰ	野村 千佳子	1	後期		2			
	演習Ⅱ	野村 千佳子	2	前期		2			
	演習Ⅲ	野村 千佳子	2	後期		2			
	演習Ⅰ	粘 逸彦	1	後期		2			
	演習Ⅱ	粘 逸彦	2	前期		2			
	演習Ⅲ	粘 逸彦	2	後期		2			
	演習Ⅰ	東 秀忠	1	後期		2			
演習Ⅱ	東 秀忠	2	前期		2				
演習Ⅲ	東 秀忠	2	後期		2				
研 究 成 果	修士論文		2			4			
計						6	114		

《修了要件単位》

履修する演習と同じ専修から選択必修科目3科目6単位並びに演習4科目8単位の計14単位、〈国際政治〉〈国際経済〉〈租税法〉〈国際マネジメント〉系列のうち3系列から講義科目それぞれ1科目2単位計3科目6単位、その他の講義科目6単位以上、修士論文4単位（審査に合格することを要する）の合計30単位以上を修得したうえ、最終試験に合格すること。

《演習》

研究方法論演習必修科目1科目2単位並びに、いずれか1つの演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを選択必修とすること。

**【2024年度入学生】社会科学部公共政策専攻修士課程
2024年度 時間割**

区分	4時限 (14:40~16:10)			5時限 (16:20~17:50)			6時限 (18:00~19:30)			7時限 (19:40~21:10)			
	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	
月	前期						金融論	今井 久	50-302 演習室				
							会計学	前田 晋吾	50-101				
	後期						マクロ経済学	今井 久	50-302 演習室				
							相続税法	浅川 尚樹	50-101				
火	前期			東アジア国際関係論	高 蘭	50-301 演習室							
		国際貿易理論	劉 曙麗	50-302 演習室			経営組織論	野村 千佳子	50-302 演習室				
						ミクロ経済学	杉村 聡	50-303 演習室					
	後期			日本政治と外交	高 蘭	50-301 演習室	演習 I (国際政治)	高 蘭	50-301 演習室				
水	前期	国際貿易政策	劉 曙麗	50-302 演習室	演習 I (国際経済)	劉 曙麗	50-302 演習室	経営戦略論	野村 千佳子	50-302 演習室	演習 I (国際マネジメント)	野村 千佳子	50-302 演習室
							公共経済学	杉村 聡	50-303 演習室	演習 I (国際経済)	杉村 聡	50-303 演習室	
				国際経営論	東 秀忠	50-302 演習室	法人税法	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	50-301 演習室				
	後期						国際関係史	劉 星	50-303 演習室				
木	前期						所得税法	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	50-301 演習室	演習 I (租税法)	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	50-301 演習室	
							演習 I (国際マネジメント)	東 秀忠	50-302 演習室	研究方法論演習 (9月入学)	杉村 聡 東 秀忠	50-302 演習室	
						近代外交論	劉 星	50-303 演習室	演習 I (国際政治)	劉 星	50-303 演習室		
	後期						地方行財政の制度	片田 興	50-301 演習室				
金	前期						マーケティング論	粘 逸彦	50-303 演習室				
							地方行財政の運営	片田 興	50-301 演習室	演習 I (国際経済)	片田 興	50-301 演習室	
						消費者行動論	粘 逸彦	50-303 演習室	演習 I (国際マネジメント)	粘 逸彦	50-303 演習室		
	後期				中国法と社会	熊 達雲	50-302 演習室						
				中国政治と外交	熊 達雲	50-302 演習室	演習 I (国際政治)	熊 達雲	50-302 演習室				

	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室
集中講義 (土日祝)	財政と税制	片田 興	50-101	社会保障法	野口 尚	50-101
	6月8日(土)、6月15日(土)、6月22日(土)			6月29日(土)、6月30日(日)、7月6日(土)		

休講科目	授業科目	備考	授業科目	備考
	財政学	隔年開講	イノベーションマネジメント	

○授業科目のシラバスは、「UNIPA」>「シラバス」>「シラバス照会」で確認してください。
<https://unipa.ygu.ac.jp/uprx/>

**【2023年度入学生】社会科学部公共政策専攻修士課程
授業科目と担当者**

授 業 科 目 名	旧科目名 ※	担 当 者	開講 年次	開講 区分	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
選 択 必 修 科 目	地方行財政の制度	(地方行財政特殊講義Ⅰ)	片田 興	1	前期		2	
	地方行財政の運営	(地方行財政特殊講義Ⅱ)	片田 興	1	後期		2	
	国際関係史	(国際関係論特殊講義Ⅰ)	劉 星	1	前期		2	
	近代外交論	(国際関係論特殊講義Ⅱ)	劉 星	1	後期		2	
	中国法と社会	(中国法と政治特殊講義Ⅰ)	熊 達雲	1	前期		2	
	中国政治と外交	(中国法と政治特殊講義Ⅱ)	熊 達雲	1	後期		2	
	マクロ経済学	(経済学特殊講義Ⅰ)	今井 久	1	後期		2	
	金融論	(経済学特殊講義Ⅱ)	今井 久	1	前期		2	
	経営戦略論	(経営学特殊講義Ⅰ)	野村 千佳子	1	後期		2	
	経営組織論	(経営学特殊講義Ⅱ)	野村 千佳子	1	前期		2	
	マーケティング論	(マーケティング論特殊講義Ⅰ)	粘 逸彦	1	前期		2	
	消費者行動論	(マーケティング論特殊講義Ⅱ)	粘 逸彦	1	後期		2	
	所得税法	(租税法特殊講義Ⅰ)	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	後期		2	
	法人税法	(租税法特殊講義Ⅱ)	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	前期		2	
	東アジア国際関係論	(現代東アジア論特殊講義Ⅰ)	高 蘭	1	前期		2	
	日本政治と外交	(現代東アジア論特殊講義Ⅱ)	高 蘭	1	後期		2	
	ミクロ経済学	(公共経済学特殊講義Ⅰ)	杉村 聡	1	前期		2	
	公共経済学	(公共経済学特殊講義Ⅱ)	杉村 聡	1	後期		2	
	国際貿易理論	(国際経済学特殊講義Ⅰ)	劉 曙麗	1	前期		2	
	国際貿易政策	(国際経済学特殊講義Ⅱ)	劉 曙麗	1	後期		2	
国際経営論	—	東 秀忠	1	前期		2	新設科目	
選 択 科 目	社会保障法	(社会保障法特殊講義)	野口 尚	1	前期		2	
	財政学	(財政学特殊講義Ⅰ)	片田 興	1	前期		2	2024年度休講 (隔年開講)
	財政と税制	(財政学特殊講義Ⅱ)	片田 興	1	前期		2	(隔年開講)
	会計学	(会計学特殊講義)	前田 晋吾	1	前期		2	
	相続税法	(租税基礎法学特殊講義)	浅川 尚樹	1	後期		2	
	イノベーションマネジメント	—	東 秀忠	1	後期		2	2024年度休講
演 習	演習Ⅰ (地方行財政)	—	片田 興	1	通年		4	
	演習Ⅱ (地方行財政)	—	片田 興	2	通年		4	2024年度休講
	演習Ⅰ (国際関係論)	—	劉 星	1	通年		4	
	演習Ⅱ (国際関係論)	—	劉 星	2	通年		4	
	演習Ⅰ (国際経済学)	—	劉 曙麗	1	通年		4	
	演習Ⅱ (国際経済学)	—	劉 曙麗	2	通年		4	2024年度休講
	演習Ⅰ (中国法と政治)	—	熊 達雲	1	通年		4	
	演習Ⅱ (中国法と政治)	—	熊 達雲	2	通年		4	
	演習Ⅰ (経済学)	—	今井 久	1	通年		4	
	演習Ⅱ (経済学)	—	今井 久	2	通年		4	
	演習Ⅰ (経営学)	—	野村 千佳子	1	通年		4	
	演習Ⅱ (経営学)	—	野村 千佳子	2	通年		4	
	演習Ⅰ (マーケティング論)	—	粘 逸彦	1	通年		4	
	演習Ⅱ (マーケティング論)	—	粘 逸彦	2	通年		4	
	演習Ⅰ (租税法)	—	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	1	通年		4	
	演習Ⅱ (租税法)	—	太郎良 留美・沼澤 隆太郎	2	通年		4	
	演習Ⅰ (現代東アジア論)	—	高 蘭	1	通年		4	
	演習Ⅱ (現代東アジア論)	—	高 蘭	2	通年		4	2024年度休講
演習Ⅰ (公共経済学)	—	杉村 聡	1	通年		4		
演習Ⅱ (公共経済学)	—	杉村 聡	2	通年		4		
研究 成果	修士論文	—		2		4		
計						4	134	

《修了要件単位》

1つの専修に係る選択必修科目2科目4単位並びに演習2科目8単位の計12単位、その他の講義科目14単位以上、修士論文4単位（審査に合格することを要する）の合計30単位以上を修得したうえ、最終試験に合格すること。

《演習》

いずれか1つの演習Ⅰ・Ⅱを選択必修とすること。

※科目名称変更に伴い、新旧の科目名を各自で確認すること。すでに単位を修得した科目は履修不可。

**【2023年度入学生】社会科学部公共政策専攻修士課程
2024年度 時間割**

区分	4時限 (14:40~16:10)			5時限 (16:20~17:50)			6時限 (18:00~19:30)			7時限 (19:40~21:10)		
	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室
月	前期						金融論	今井 久	50-302 演習室	演習Ⅱ(経済学)	今井 久	50-302 演習室
							会計学	前田 晋吾	50-101			
	後期						マクロ経済学	今井 久	50-302 演習室	演習Ⅱ(経済学)	今井 久	50-302 演習室
							相続税法	浅川 尚樹	50-101			
火	前期			東アジア国際関係論	高 蘭	50-301 演習室						
		国際貿易理論	劉 曙麗	50-302 演習室			経営組織論	野村 千佳子	50-302 演習室	演習Ⅰ・Ⅱ(経営学)	野村千佳子	50-302 演習室
							ミクロ経済学	杉村 聡	50-303 演習室	演習Ⅱ(公共経済学)	杉村 聡	50-303 演習室
	後期			日本政治と外交	高 蘭	50-301 演習室						
		国際貿易政策	劉 曙麗	50-302 演習室			経営戦略論	野村 千佳子	50-302 演習室	演習Ⅱ(経営学)	野村千佳子	50-302 演習室
							公共経済学	杉村 聡	50-303 演習室	演習Ⅱ(公共経済学)	杉村 聡	50-303 演習室
水	前期			国際経営論	東 秀忠	50-302 演習室						
							国際関係史	劉 星	50-303 演習室	演習Ⅱ(国際関係論)	劉 星	50-303 演習室
	後期						所得税法	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	50-301 演習室	演習Ⅱ(租税法)	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	50-301 演習室
							近代外交論	劉 星	50-303 演習室	演習Ⅱ(国際関係論)	劉 星	50-303 演習室
木	前期						地方行財政の制度	片田 興	50-301 演習室			
							マーケティング論	粘 逸彦	50-303 演習室	演習Ⅱ(マーケティング論)	粘 逸彦	50-303 演習室
	後期						地方行財政の運営	片田 興	50-301 演習室			
							消費者行動論	粘 逸彦	50-303 演習室	演習Ⅱ(マーケティング論)	粘 逸彦	50-303 演習室
金	前期			中国法と社会	熊 達雲	50-302 演習室	演習Ⅰ・Ⅱ(中国法と政治)	熊 達雲	50-302 演習室			
	後期			中国政治と外交	熊 達雲	50-302 演習室	演習Ⅱ(中国法と政治)	熊 達雲	50-302 演習室			

集中講義 (土日祝)	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室
	財政と税制	片田 興	50-101	社会保障法	野口 尚	50-101
	6月8日(土)、6月15日(土)、6月22日(土)			6月29日(土)、6月30日(日)、7月6日(土)		

集中講義 (通年)	授業科目	担当
	修士論文	各担当教員

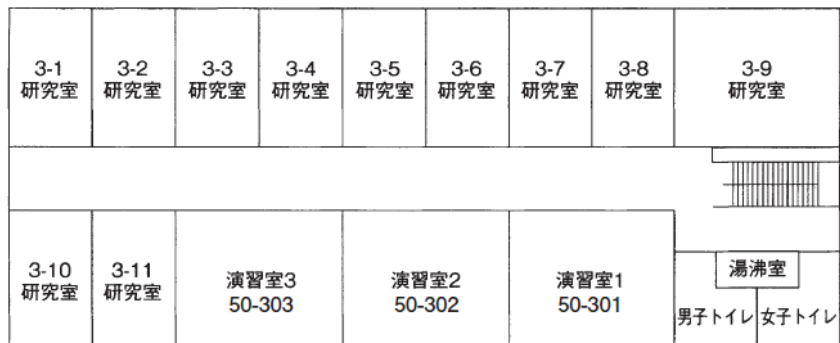
休講科目	授業科目	備考	授業科目	備考
	財政学	隔年開講	イノベーションマネジメント	

○授業科目のシラバスは、「UNIPA」>「シラバス」>「シラバス照会」で確認してください。

<https://unipa.ygu.ac.jp/uprx/>

大学院棟(50号館) 教室案内

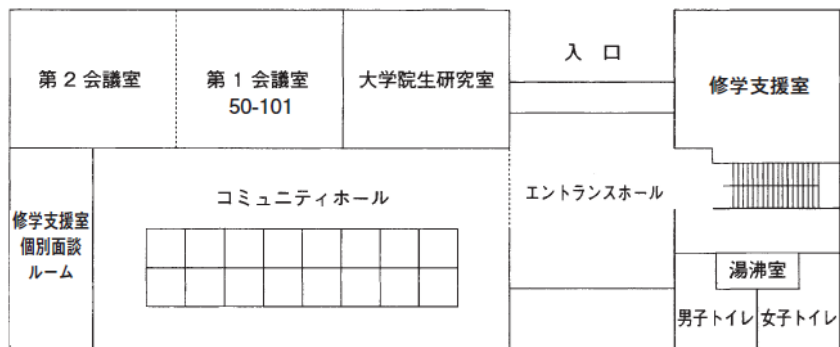
3F



2F



1F



Ⅲ. その他

学則及び諸規程(規則)

大学院における学生生活や学修に関するさまざまな活動におけるルールは、「学則」および「規程」にて定められています。規程は、学則及び諸規程については、学生向けポータルサイト（事務系）に掲載しますので、必要に応じて確認してください。

学生向けポータルサイト（事務系）：https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content

・大学規則・資料 > 02_学則・規程

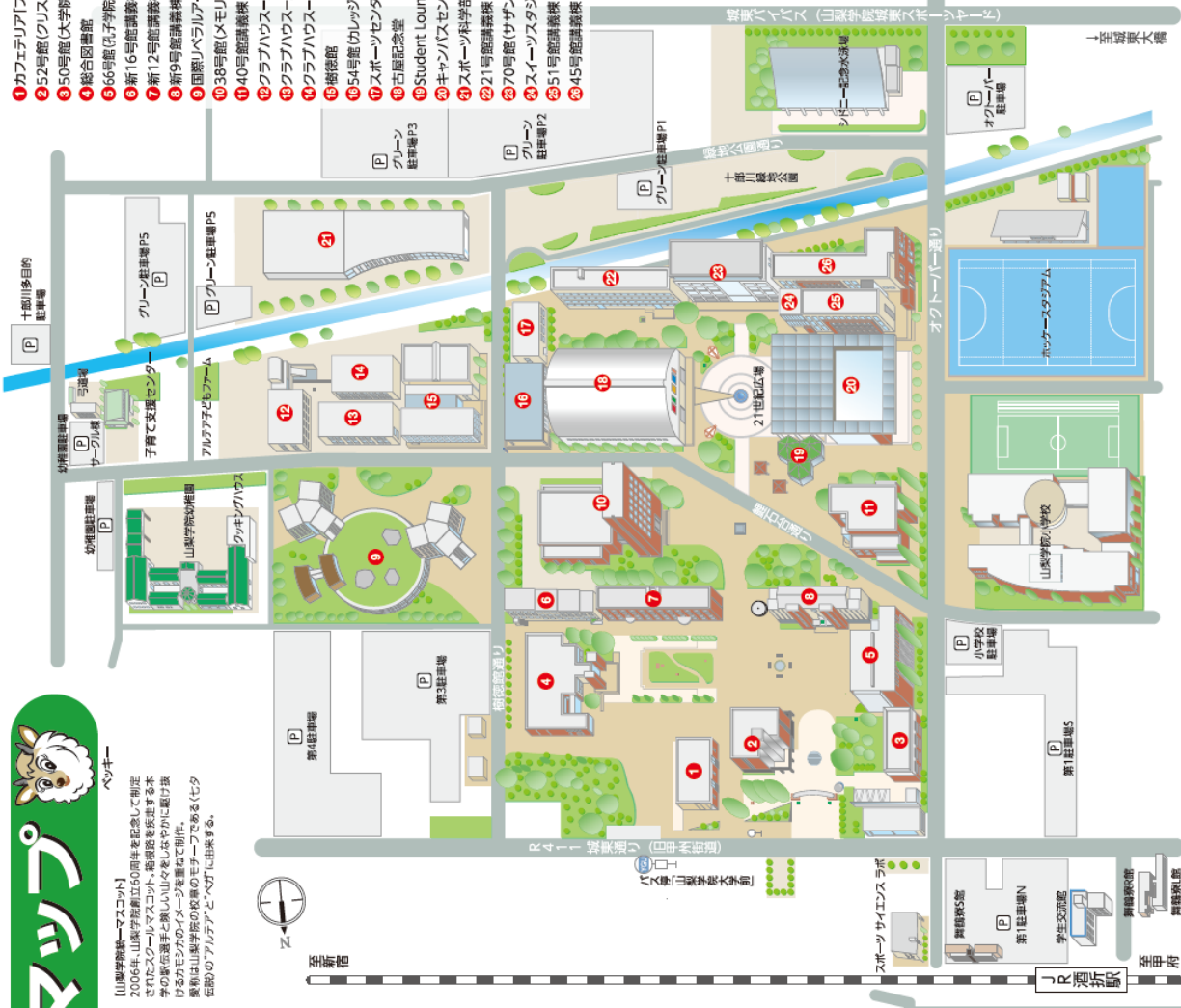
- ・山梨学院大学大学院学則
- ・山梨学院大学学位規則
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科履修規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科における修士論文に関する規程
- ・山梨学院大学授業に関する規程
- ・山梨学院大学大学院研究生、科目等履修生、特別聴講生及び委託生に関する規程
- ・山梨学院大学大学院長期履修学生規程
- ・山梨学院大学大学院学費等納入金に関する規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科私費外国人留学生授業料減免規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科私費外国人留学生授業料減免規程細則
- ・山梨学院大学大学院の研究生、科目等履修生、特別聴講生及び委託生の学費等に関する規程
- ・山梨学院大学大学院長期履修学生学費等納入金に関する規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科特待生規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科公務特待生規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科公務特待研究生規程
- ・山梨学院大学大規模自然災害被災学生等学費減免規程

山梨学院広域マップ



【山梨学院統一マスコット】
2006年、山梨学院創立60周年を記念して制定されたスクワリルマスコット。愛称は「ベッキー」。大学の駅伝選手と親しい山々をイメージして、熊の尻尾のデザインが特徴。ベッキーは山梨学院の取組のモチモチである「ベタベタ」のアルファとベータで由来する。

- ① カフェテリア(ブリアンブルー)
- ② 52号館(ワリスタルタワー)
- ③ 50号館(大学院棟)
- ④ 総合図書館
- ⑤ 66号館(女子学院棟/高校講座前講座)
- ⑥ 新16号館講義棟
- ⑦ 新12号館講義棟
- ⑧ 新9号館講義棟
- ⑨ 国際シベリアルアルファーツ学部棟 (CLA)
- ⑩ 38号館(タモリアルホール)
- ⑪ 40号館講義棟
- ⑫ クラブハウス-3
- ⑬ クラブハウス-2
- ⑭ クラブハウス-1
- ⑮ 講義館
- ⑯ 54号館(カレッジスポーツセンター)
- ⑰ スポーツセンターアネックス
- ⑱ 五層記念堂
- ⑲ Student Lounge "Y"
- ⑳ キャンパスセンター棟
- ㉑ スポーツ科学部棟 (ISS)
- ㉒ 21号館講義棟
- ㉓ 270号館(ザンタワー)
- ㉔ グリーン
- ㉕ スイーツスタジオ
- ㉖ 51号館講義棟
- ㉗ 45号館講義棟



- キャンパス所在地**
 - 山梨学院大学学院
 - 山梨学院大学
 - 山梨学院短大
 - 山梨学院専門学校
 - 山梨学院中学校
 - 山梨学院小学校
 - 山梨学院幼稚園
 - 山梨学院子育て支援センター
- プラウント所在地**
 - 川田「未来の森」運動公園
 - 飯上競技場/野球場/屋内練習場
 - 甲府市川田176
 - 川田ツインサッカー場
 - 甲府市川田152・1・1
 - 向町サッカー場
 - 甲府市向町1-1
 - 和戸ラグビー場
 - 甲府市和戸町1655
 - 和戸サッカー場
 - 甲府市和戸町735
 - 和戸第2ラグビー場
 - 甲府市和戸町655
 - 砂田球場/砂田ツインソフトボール場
 - 甲府市砂田1985
 - 横紙テニス場/横紙ゴルフ練習場
 - 甲府市横紙町724



山梨学院大学大学院

〒400-8575 山梨県甲府市酒折 2-4-5